

7. 第一日夜の部の報告

○小川さん(京大)のs-d相互作用によるbound stateの話。

座標表示で、有限個数の電子と、一個のd-spinの系を扱い、ポテンシャルを井戸型にとつて、電子が少数個の場合につき、singlet, triplet stateの出来方とenergy levelを論じ、s-dによるbound stateは水素原子のように、potentialによるbound stateとよく似ているという意見を述べた。

○碓井先生(名大)は中国の印象という題で話をされ、特に、北京シンポジウムの様子を述べられた。(鈴木)